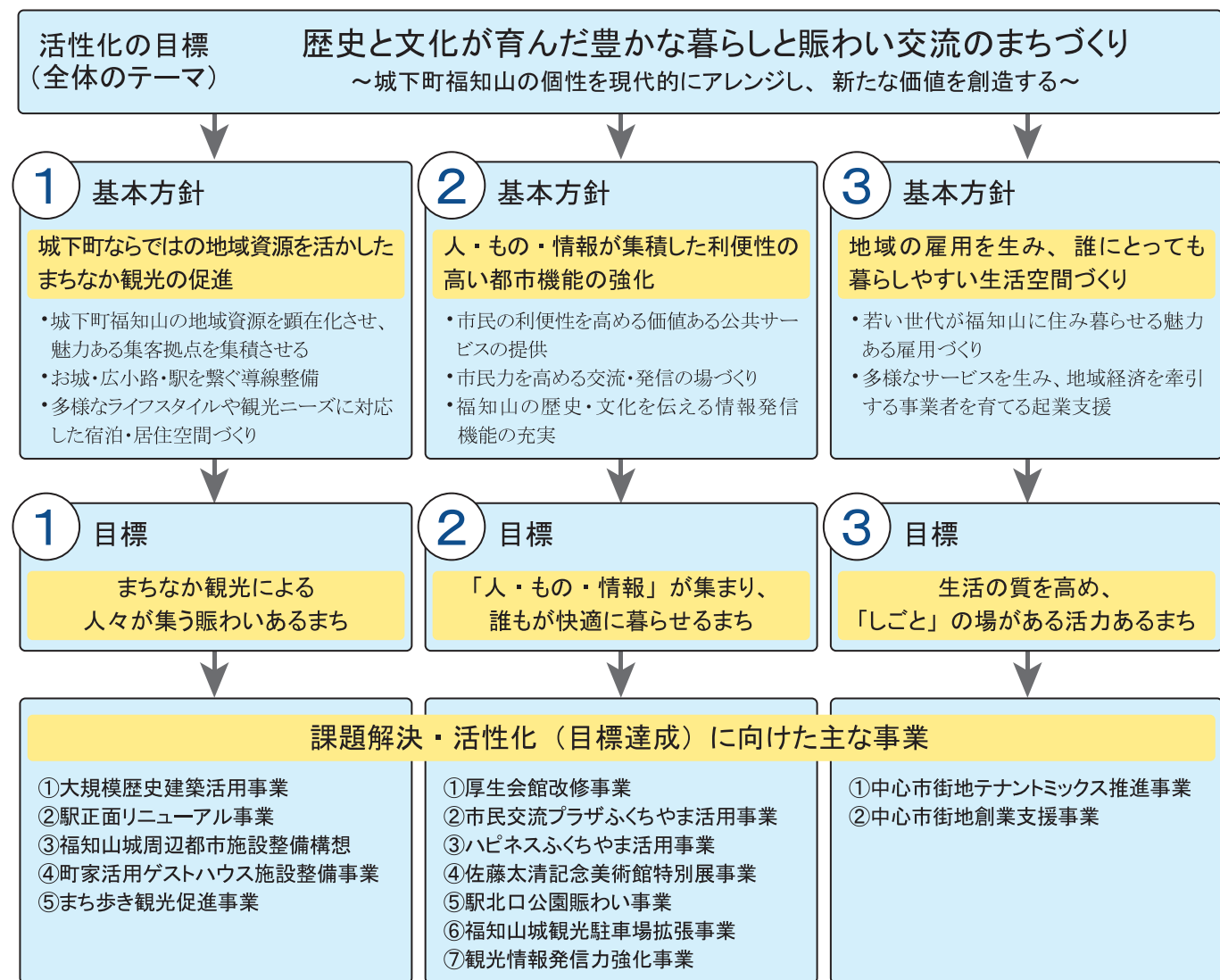
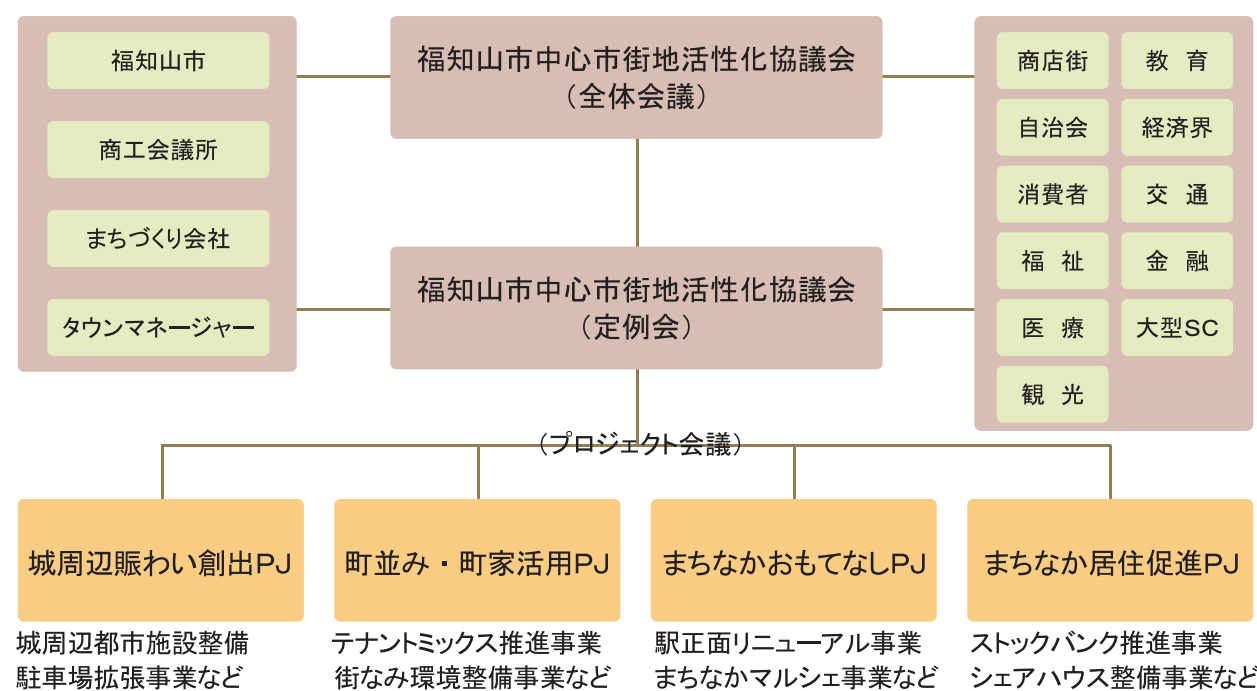


中心市街地活性化の全体像



市民・民間事業者・行政が協働して活性化を実現します

福知山商工会議所と福知山まちづくり株式会社が、福知山市とともに連携して活性化の推進母体となる協議会を設置しています。具体的な事業計画の立案、実施にあたっては、協議会の中に各テーマ毎のプロジェクト会議や部会等を設けて協議をしながら進めます。



中心市街地活性化は福知山市全域の活性化につながります



福知山市中心市街地活性化基本計画

平成28年度～平成32年度

歴史と文化が育んだ豊かな暮らしと賑わい交流のまちづくり
 ～城下町福知山の個性を現代的にアレンジし、新たな価値を創造する～



福知山市中心市街地活性化基本計画で取り組む事業

平成28年度からスタート、平成32年度までの5年間の計画です
H28.3.15認定



市街地の整備改善

- 1 街なみ環境整備事業(内記・広小路・長町・下柳地区)
- 2 統一サイン計画事業
- 3 京町線道路美化事業
- 4 広小路通り電線類地中化道路美化事業
- 5 福知山城周辺都市施設整備構想
- 6 福知山城観光駐車場拡張事業
- 7 福知山城周辺駐車場拡張事業
- 8 中心市街地公有地活用促進事業
- 9 公共施設マネジメント計画

都市福利施設の整備

- 10 厚生会館改修事業
- 11 市民交流プラザふくちやま活用事業
- 12 ハビネスふくちやま活用事業
- 13 中心市街地暮らしサポート施設開業支援事業

まちなか居住の促進

- 14 空き家・空き店舗等ストックバンク推進事業
- 15 まちなか居住応援事業
- 16 町家活用シェアハウス整備事業
- 17 まちなか小規模集合住宅事業

街なみ環境整備事業(内記・広小路・長町・下柳地区)

- 18 大規模歴史建築活用事業
- 19 駅正面リニューアル事業
- 20 町家活用ゲストハウス施設整備事業
- 21 スイーツフェスティバル事業
- 22 ドッコイセ祭り
- 23 福知山お城祭り
- 24 まち歩き観光促進事業
- 25 中心市街地テナントミックス推進事業
- 26 まちなかマルシェ事業
- 27 ふくちの藍染め・茶染めまちづくり事業
- 28 ふくちの春は雛荒し
- 29 空き店舗・空き家流動化システム構築事業
- 30 コミュニティガーデン推進事業
- 31 国際観光推進事業
- 32 佐藤太清記念美術館特別展事業
- 33 ドッコイセ福知山踊り普及事業
- 34 駅北口公園賑わい事業
- 35 まちなか観光『光秀くん・ひろこさん手形』発行事業
- 36 まちなか商店街おもてなし事業
- 37 中心市街地若人チャレンジ事業
- 38 緑の相談所
- 39 商店街振興イベント補助金事業
- 40 中心市街地創業支援事業
- 41 オープンミュージアム『町はまるごと博物館』・まちなか観光推進事業
- 42 観光情報発信力強化事業

商業の活性化

- 43 レンタサイクル拠点整備事業
- 44 まちなか循環路線バス運行事業
- 45 中心市街地活性化まちづくりプロジェクト応援事業

公共交通機関の利便性の増進

- 46 京町線道路美化事業
- 47 福知山城観光駐車場拡張事業
- 48 観光情報発信力強化事業

4つの主要プロジェクトの柱を立てています

主要事業1

大規模歴史建築活用事業（平成28～29年度）

広小路リノベーションの波及が、通り沿いや近くの大規模未利用施設の活用を促しており、新しい人の流れを生み出しつつありますが、まだ大きな力にはなっていません。一方では文化財級の大きな歴史建築が複数未利用のまま存在することから、それらを活用することにより、城下町の風情を生かす賑わいのエリア形成をめざします。

主要事業2

駅正面リニューアル事業（平成28～32年度）

JR福知山駅周辺の土地区画整理事業、駅前広場整備、市民交流プラザ整備が進んだ成果を街なみにつなげる意味では、もっとも駅に近く効果が高い場所にあり、広小路リノベーションの流れを引き継ぐために駅正面通りにおいて未利用の空間の活用、集客施設づくり等を進めます。

主要事業3

厚生会館改修事業（平成28～29年度）

本市の文化振興の拠点である厚生会館の機能を社会環境に即して改善し、市民の利便性の向上と利用促進をめざします。舞台周辺の整備、可動式観客席・授乳室の設置、洋式トイレの増設などの改修を予定しています。

主要事業4

町家活用ゲストハウス施設整備事業（平成28年度）

インバウンド観光の拠点として、安備で泊まれる町家を活用したゲストハウスを整備・運営する事業。近年増加している外国人観光客も見据え、フレンドリーな接客で、地元の日常のライフスタイルを体験することができる宿泊施設を整備・運営します。

前回計画の課題を踏まえ、さらに新たな発展を目指します

福知山中心市街地活性化の前回計画は、平成23年3月に京都府内で初めて国の認定を受け、福知山城憩いの広場「ゆらのガーデン」をはじめ「街なみ環境整備事業」、「広小路リノベーション事業」、「市民交流プラザふくちやま」等を整備するとともに「広小路マルシェ」等、城下町ならではの地域資源を活かした街なみづくりやおもてなし事業を市民、民間事業者、行政等が一体となった協働事業として取り組んできました。

その成果として、まちなかに交流拠点を生み出すことができ、広域からの来街者を迎え新たな賑わいができつつあります。

さらには公民協働の活性化まちづくりモデルが具現化されたことにより、駅正面商店街では、商店街と地元有志が出資する会社が設立されるなど、民間の投資意欲が向上するといった新たな動きが広がっています。加えて、インバウンド等新しい動向もあり、中心市街地と全市をつなぐ気運が高まりつつあります。こうした背景を受けて、第2期に取り組むものです。

課題	新計画策定の必要性
わざわざ訪ねたい魅力施設や店舗が集積していない	新たな魅力スポットを生み出す
地域の歴史ストックが活かされていない	歴史や文化を生かした城下町福知山の暮らしの質を高める
お城・広小路・駅の三拠点が独立し回遊性が生まれていない	三拠点を繋ぐ導線上で事業を行い回遊性を高める
若者が福知山の中心市街地で働く場が少ない	雇用づくり・起業支援による働く場の提供
子どもから高齢者まで住みやすい居住環境が整っていない	都市機能の利便性向上を図る
交通の要衝地の利点を活かされていない	北近畿市町との連携を深め交流人口を増やす